

評価シート

耐震	部位	壁	分類	閉鎖型	有効期限	2027年3月31日	評価番号	A-222カ・マ・タ												
評価技術名称					連絡先		http://www.													
構造用合板補強工法 大壁「1間 横使い」					〒															
入隅等「勝ち・負け・単独」裏栈あり					電話		Fax													
概要	技術概要																			
	構造用合板を横向きで用いて、入隅部等1間の壁面を補強する工法。 カ: 入隅部を対象壁勝ちとする仕様      マ: 入隅部を対象壁負けとする仕様 タ: 片側を受材仕様で単独壁とする仕様																			
	技術の特徴 ・ 1間の間に柱がない場合に有効。 ・ 一般流通品なので取り扱いが容易。				コスト サンプル構面 カ: 32,615 円/kN マ: 39,242 円/kN タ: 39,242 円/kN															
公的機関による技術評価・性能証明					実験実施機関															
機関名					名古屋工業大学															
評価番号					その他															
評価取得日																				
仕様	適用範囲				写真・図															
	構法		木造在来軸組工法		対象壁勝ち															
	規模		3階建て以下																	
	基礎、地盤		特になし		対象壁負け															
	適用部位		内外壁																	
	その他		特になし		単独壁															
	主要構成部材の仕様				構造用合板 厚 12mm 以上 横使い 釘 N50、CN50 @100 以下 間柱なし、継手受材あり															
	耐震性能				評価仕様: 大壁仕様 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>壁基準耐力</th> <th>壁基準剛性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「対象壁勝ち」</td> <td>4.68kN/m</td> <td>1206kN/rad./m</td> </tr> <tr> <td>「対象壁負け」</td> <td>3.64kN/m</td> <td>938kN/rad./m</td> </tr> <tr> <td>「単独壁」</td> <td>3.64kN/m</td> <td>938kN/rad./m</td> </tr> </tbody> </table>					壁基準耐力	壁基準剛性	「対象壁勝ち」	4.68kN/m	1206kN/rad./m	「対象壁負け」	3.64kN/m	938kN/rad./m	「単独壁」	3.64kN/m	938kN/rad./m
		壁基準耐力	壁基準剛性																	
	「対象壁勝ち」	4.68kN/m	1206kN/rad./m																	
「対象壁負け」	3.64kN/m	938kN/rad./m																		
「単独壁」	3.64kN/m	938kN/rad./m																		
設計方法				A-111からの低減係数α 対象壁勝ち α=0.9 : 壁基準耐力 5.2×0.9=4.68 対象壁負け α=0.7 : 壁基準耐力 5.2×0.7=3.64 単独壁 α=0.7 : 壁基準耐力 5.2×0.7=3.64																
施工者指定				①柱接合部による低減 取付部分が健全であること ②劣化による低減 取付部分が健全であること																
その他				構造用合板 厚 12mm 以上 下地材に対して、 釘 N50、CN50@100mm 以下 下地材 奥行 30×見付 40mm 柱に対して、 釘 N75@150mm 以下 または N90@200mm 以下 継手受材 奥行 30×見付 90mm 柱、下地材に対して 釘 2-N75 斜め打ち 継手受材は正面から見て90mm																